

桑名市総合医療センターニュース

第0009号

平成25年1月発行

ご挨拶

桑名市総合医療センター理事長 足立 幸彦

新年、あけましておめでとうございます。

本年は巳年ですので、医療分野にとっては追い風を受ける良い年になることを祈念しております。



桑名市総合医療センターは昨年4月の統合により3病院体制となり、3病院が相互の協力体制を敷くと共に医師集約等を通して桑名市の地域医療への貢献を目指して参りました。

また同時に、平成27年春の新病院開院に向けて鋭意準備を進めております。懸案としては、小児医療、周産期医療、救急、がん医療などの重要な分野の二次医療に携わる医師が充足できていないことが第一と存じますので、地域の皆様と同様に医師にも魅力的で働きたいとあっていただけるような病院作りを目指して、医師の獲得に努めて参りたいと考えております。医師不足は三重県下の他の病院と同様に深刻ですが、3病院合わせての医師78名（研修医14名を含む）の残留を図ると共に三重大学を始め他府県の多くの大学にも積極的にアプローチして参ります。

具体的には、救急についてはER型の治療室を設置します。重症患者や救急からの入院患者に対応できるICU/CCU/SCU/HCUを用意。小児科および産科医療の充実を図ると共に周産期医療についてはNICUを併設、循環器・脳卒中・消化器・がんの分野のセンター化、がん治療を充実するための放射線治療装置の導入、等を予定しております。限られた予算を最大限に生かすべく、市が策定した基本構想・基本計画に則ってソフト及びハードの両面の準備を職員全員参加の下進めて参ります。

市民の皆様におかれましては、ご理解と3病院職員への温かい応援とをお願い申しあげまして、ご挨拶といたします。



平成24年度 桑名市総合医療センター 市民公開講座 開催のお知らせ

とき：

平成25年2月17日（日）
13：30～（13：00～開場）

場所：

桑名市民会館 小ホール
（定員300名）

入場
無料

<講演内容>

◆東医療センター薬剤師 石川久高

『知っておきたい薬の基本』

◆西医療センター内科医師 北川良子

『太っているっていけないの?!～肥満、その病気のメカニズム～』

◆西医療センター理学療法士 和田満成

『五十肩に対する運動療法について
～肩の痛みで困っていませんか?～』

◆東医療センター泌尿器科医師 木瀬英明

『おしっこの悩み（出が悪い、回数が多い、がまんできない）』

カプセル内視鏡について

～桑名西医療センター～

桑名西医療センターではカプセル内視鏡を導入しています。

◆カプセル内視鏡とは・・・

カプセル内視鏡は、超小型カメラと撮影した画像を無線送信できる機能を内蔵した直径11mm、長さ26mm程のカプセル型の内視鏡です。

カプセル内視鏡は“小腸疾患が既知または疑われる患者様”に対し健康保険が適用となります。(それ以外の方はご利用いただけません)

腹痛、下痢、下血などの症状がある場合は、胃や大腸そして小腸など消化管の疾患が疑われますので、医師の判断のもと様々な検査(血液検査、便検査、X線検査、上部・下部内視鏡等)で原因を特定していきます。その原因が小腸疾患であると疑われた場合にカプセル内視鏡を使用し、検査を行います。

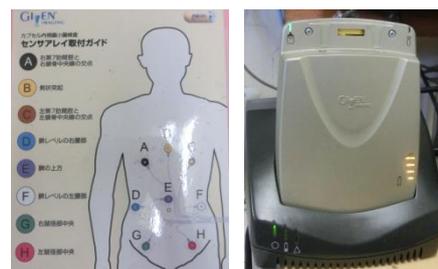
小腸は、全長が6～7mと長く、全消化管の75%を占める体内で最も長い臓器であり、従来の内視鏡やその他の検査方法では十分な観察ができませんでした。

カプセル内視鏡は1秒間に2枚の画像を撮影し、画像を転送しながら、消化管を通過していきますので、たくさんの画像を撮影することができ、従来、他の小腸検査では見逃されてきた病変が検出される可能性があり、早期診断・早期治療につながります。



<検査方法>

- ①画像を受信するための装置(センサアレイ)と記録装置(データレコーダ)を身体に取り付けます。
 - ②カプセル内視鏡を水で飲み込みます。
 - ③検査時間は約8時間です。
 - ④排便時に排出されたカプセルを回収します。
 - ⑤撮影された画像を解析します。
- ※検査時に下剤を使用する場合があります。



腹部の8か所にセンサアレイを取り付け、データレコーダ(右)とつなぎます。レコーダは腰に装着して持ち歩きます。

カプセル内視鏡は患者様にとっても、検査の苦痛がほとんどなく、検査中も仕事や家事などの日常生活を送っていただけるという点で従来の他の小腸検査などに比べ身体的な負担が軽減されます。

導入時はカプセル内視鏡の通過を妨げる可能性のある消化管の狭窄などが疑われる場合は、使用できないため、原因不明の消化管出血の方だけが対象でした。平成24年7月からは消化管通過性確認カプセル(パテンシーカプセル)というカプセル内視鏡と同じ大きさで、狭窄部で停滞しても時間がたつと自然に溶けるカプセルを使用し、事前に通過が可能かどうか検査できるようになりました。これにより、カプセル内視鏡検査の対象が拡大されてきています。

※運動や食事などについては制限があります。

※非常に稀ですが、カプセルが消化管内の病変により、体内に滞留することがあります。その場合は、小腸内視鏡または開腹手術によって取り除く場合があります。

腹痛、下痢、下血などの症状は様々な疾患が考えられます。まずは、早めにかかりつけ医に受診し、相談してください。

桑名市総合医療センター活動報告

院内研究発表会

平成 24 年 11 月 17 日（土）に院内研究発表会を行いました。統合した今年度から 3 病院合同の開催となりました。

《今年の総合演題テーマ》

『 新病院統合に向けて ～いま私達がすべきこと～ 』

当日はテーマに沿った総合演題が 5 題発表され、その後シンポジウム形式で意見交換を行いました。また、一般演題として 11 題が発表されました。

演者は医師・看護師・薬剤師・検査技師・管理栄養士・作業療法士事務員など様々な職種が参加し、それぞれの専門の立場から日ごろの取り組みや今後の展望について発表し、多くの質問や意見交換が活発に行われました。



シンポジウムの様子



発表の様子

平成 27 年 4 月の新病院開院に向け、様々な職種が交流し、各病院の取り組みなどを知り、新たな取り組みへとつなげていく良い機会となりました。

今後も 3 病院協力し、積極的に取り組んでいきたいと思っております。

研修医 症例検討会

平成 24 年 12 月 6 日（木）18:30～ 桑名医師会館講堂にて平成 24 年度第 3 回桑名市総合医療センター研修医症例検討会を開催致しました。

今回は 2 名の研修医が、症例発表を行い、地域の先生方にもご参加いただき、検討を行いました。

＜検討症例＞

「SIRS-MOF を呈したレジオネラ肺炎の一例」

西医療センター 秋山 登

「飲酒を契機に心室細動を繰り返す Brugada 症候群の一例」

東医療センター 野田 健太郎

新しいCTを導入しました

桑名西医療センター

この度、CT 装置をシーメンス社製の 64 列マルチスライス CT 装置『SOMATOM Perspective』に更新し、平成 24 年 12 月末より稼動致しました。従来の装置に比べ、高画質な診断画像が提供でき、被ばく線量も可能な限り低減されている装置です。今後も質の高い画像を提供できるよう努めて参ります。



シーメンス社製『SOMATOM Perspective』

大腿骨頸部骨折 地域連携パスの運用を開始しました

桑名西医療センター

平成 24 年 12 月より地域の 5 医療機関と連携して大腿骨頸部骨折の地域連携パスの運用を開始致しました。当院では、急性期の治療後、積極的なリハビリが必要な方は、回復期のリハビリテーションが可能な病院へ転院していただき、十分なリハビリを受けていただいております。地域連携パスは、“治療（手術など）→早期のリハビリテーション→回復期のリハビリテーション→維持期（安定後の経過観察、維持期のリハビリテーション）”の経過が一つの計画書にまとめられていますので、転院した後も診療目標や注意点を明確にでき、担当するそれぞれの医療機関が情報を共有し、スムーズな連携を図ることが可能になります。また、患者様にとっても、入院当初からリハビリなども含めた長期的な経過や目標などを理解しやすく、安心して治療を受けていただけるようになります。

今後も連携の強化に向け取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力をお願い致します。

桑名市総合医療センター

<基本理念> 最良の医療を提供し、地域の皆さまから信頼され必要とされる病院を目指します。

- <基本方針>
- ① 患者さまを中心に考え、真心・思いやり（忠恕）の医療を提供します。
 - ② 医療の水準と質の向上に努め、安全性を確保します。
 - ③ 地域の皆さまに安心していただける中核病院としての責任を永続的にはたします。
 - ④ 患者さまおよび職員にとって魅力ある病院をつくります。

<桑名西医療センター>

各種教室のご案内

当日は10分前までにお越し下さい。

～当院に受診されていない方も、興味のある方はどなたでもご参加ください。～

糖尿病教室

※月1回第3または第4木曜日に開催しています。

日時：1月24日（木）11:00～14:00

テーマ：寿司・ハンバーガー・ラーメン・焼き肉が食べたい！

血糖値を上げにくくする方法

参加費：1000円（昼食代込み）

*予約制です。ご希望の方は0594-22-7111（代表）へお電話ください。

肝臓病教室

※偶数月の第一火曜日に開催しています。

日時：2月5日（火）13:00～15:00

テーマ：肝硬変 肝性脳症の予防 ～低蛋白食を実践しよう～

参加費：800円（食事代込み）

*2月は低たんぱく食の試食があります。

*予約が必要です。ご希望の方は0594-22-7111（代表）へお電話ください。

減塩教室

日時：2月19日（火）12:30～14:00

テーマ：減塩の工夫について

*2月は減塩寿司を食べながら、学びます。

参加費：1500円（食事代込み）

<協力店舗：平和寿司>

*予約制です。ご希望の方は0594-22-7111（代表）へお電話ください。

◆シャトルバスをご利用ください◆

*桑名駅と3病院の間を循環しています。

*始発は桑名駅 8:00 発、最終は桑名駅 16:00 発（桑名西医療センター終着）

*午前最終は桑名駅 11:30 発、南医療センター 11:33 発、東医療センター 11:38 発、西医療センター 11:50 発（桑名駅終着）です。午後の始発は桑名西医療センター 12:50 発です。



地方独立行政法人 桑名市総合医療センター



桑名東医療センター（旧山本総合病院）

住所 三重県桑名市寿町三丁目11番地

電話 0594-22-1211（代表）

FAX 0594-22-9498（代表）

<地域医療室> 電話 0594-22-2110

FAX 0594-22-2166



桑名西医療センター（旧桑名市民病院）

住所 三重県桑名市北別所416番地1

電話 0594-22-7111（代表）

FAX 0594-24-1506（代表）

<地域医療連携室> 電話 0594-22-7208

FAX 0594-24-1581



桑名南医療センター（旧桑名市民病院分院）

住所 三重県桑名市中央町一丁目32番地1

電話 0594-22-0650（代表）

FAX 0594-22-5608（代表）

<地域連携室> 電話 0594-82-6889

FAX 0594-22-5771



【法人事務局】住所 三重県桑名市寿町三丁目11番地
電話 0594-22-1211（桑名東医療センター代表）